

長岡市中之島新ごみ処理施設(仮称)整備事業

5か年加速化対策

国土強靱化

災害時の効果発揮事例

NATIONAL RESILIENCE

概要 要:循環型社会形成を推進する新たなごみ処理システムの中核を担い、発災時は災害廃棄物の処理も行う施設として、長岡市に新しいごみ処理施設を整備した。令和6年能登半島地震で長岡市は震度6弱を観測したものの、新ごみ処理施設は強靱化を図ったため被害は生じず、ごみ処理に支障は発生しなかった。

対策名:76一般廃棄物処理施設に関する対策<5か年加速化対策>【環境省】

■ 実施主体:新潟県長岡市

■ 実施場所:新潟県長岡市

■ 事業概要:

循環型社会形成を推進する新たなごみ処理システムの中核を担い、発災時は災害廃棄物の処理も行う施設として、新しいごみ処理施設を整備した。

■ 事業費:143億円

(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)101億円)

	交付対象事業費	交付金額	実施期間
5か年加速化対策	約101億円	約40億円	R3~R4

■ 災害の外力、被害と効果:

更新前の施設は十分な耐震性能を有していなかったため、大きな地震に対するリスクがあった。

令和6年能登半島地震で長岡市は震度6弱を観測し、市内において全壊4棟、半壊10棟の建物被害が発生したが、強靱化を図った当該施設において被害は生じず、ごみ処理に支障は生じなかった。



長岡市中之島新ごみ処理施設(仮称):外観



長岡市中之島新ごみ処理施設(仮称):内観